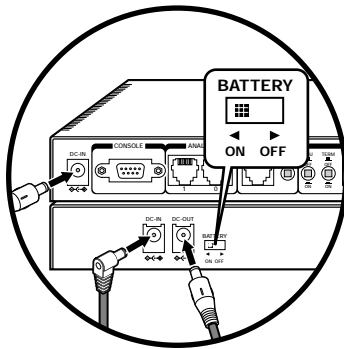


CentreCOM®

# AR100UPS

Uninterruptible Power Supply

## 取扱説明書



AR100UPSをご使用になるときは、必ず BATTERY スイッチを ON にしてください。

AR100UPSをご使用になる前に必ず本書をお読みください。

アライドテレシス株式会社

# 安全のために



必ずお守りください

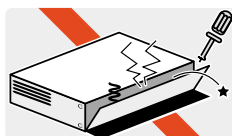


## 警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

### 分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。



分解禁止

### 雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。



雷のときはさわらない

### 異物はいれない 水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。(当社のサポートセンターまたは販売店にご連絡ください。)



異物厳禁

### 通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



ふさがない

### 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気のあたる場所には置かない

内部回路のショートの原因になり、火災や感電の恐れがあります。



設置場所注意

### 表示以外の電圧では使用しない

火災や感電の原因となります。

本製品は AC100 - 240V で動作します。

なお、本製品に付属の電源ケーブルは 100V 用ですのでご注意ください。

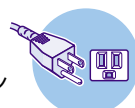


電圧注意

### 正しい電源ケーブル・コンセントを使用する

不適切な電源ケーブル・コンセントは火災や感電の原因となります。

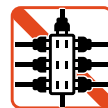
接地端子付きの3ピン電源ケーブルを使用し、接地端子付きの3ピン電源コンセントに接続してください。



3ピン  
コンセント

### コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

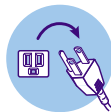
たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。



たこ足禁止

## 設置・移動のときは電源プラグを抜く

感電の原因となります。



プラグを  
抜く

## 電源ケーブルを傷つけない

火災や感電の原因となります。

電源ケーブルやプラグの取扱上の注意：

- ・加工しない、傷つけない。
- ・重いものを載せない。
- ・熱器具に近づけない、加熱しない。
- ・電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。



傷つけない

# ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください。

- ・直射日光の当たる場所
- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- ・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所（湿度80%以下の環境でご使用ください）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
- ・腐食性ガスの発生する場所



## 静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクタの接続部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。



## 取り扱いはていねいに

落としたり、ぶついたり、強いショックを与えないでください。



# お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で

誤動作の原因になります。



機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、強く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。



ぬらすな



中性洗剤  
使用



強く絞る

お手入れには次のものは使わないでください

・石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん  
（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください。）



シンナー  
類不可

# 目次

安全のために	2
付属品	4
1 概要	5
2 各部の名称と機能	5
3 設置・接続	6
設置の前に	6
設置	6
接続	7
クランプの取り付け	8
AR100UPS の取り外し	8
4 運用	9
動作テスト	9
停電時の動作	9
5 バッテリーの取り扱い	9
バッテリーの寿命	9
バッテリーの交換方法	10
バッテリー使用上の注意	11
バッテリーの故障に対するサポート	12
交換用バッテリーの購入	12
使用済みバッテリーの回収	12
A 製品仕様	13
B 保証	13
保証の制限	13
C ユーザーサポート	14
調査依頼書のご記入にあたって	14
D 最新情報の入手	14
調査依頼書	15

## 付属品

最初に以下の同梱品を確認してください。万が一欠品や不良などがございましたら、お買い求めの販売店までご連絡ください。

- CentreCOM AR100UPS ( 本体 )
- UPS ケーブル
- 取扱説明書 ( 本書 )
- お客様インフォメーション登録カード
- 製品保証書
- シリアル番号シール ( 3 枚 )
- クランプ ( 2 個 )
- M3 × 6mm 皿ネジ ( 2 本 )

この度は、CentreCOM AR100UPS をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、適切な設置を行った上で正しくご使用ください。また本書は、お読みになった後も大切に保管くださいますようお願い申し上げます。

## 1 概要

CentreCOM AR100UPS (以下 AR100UPS) は、CentreCOM AR160 (以下 AR160) 専用の無停電電源装置です (Uninterruptible Power Supply)。AR100UPS は、停電や入力電源異常が発生すると、自動的にバックアップ動作に切り替わり、内蔵バッテリーの電力を AR160 に供給します (突然の AR160 の停止を防ぎます)。AR100UPS は、下記のバックアップ能力があります。<sup>1 2</sup>

- AR160 のアナログポートだけを 1 ポート使用したときの連続通話時間：30 分～約 50 分
- AR160 の 10BASE-T ポートだけを使用したときの連続使用時間：35 分～約 60 分

## 2 各部の名称と機能

下の外観図をもとに、AR100UPS 各部の名称と機能について説明します。

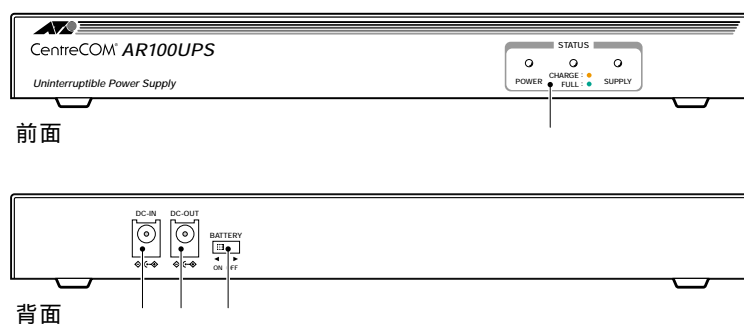


図 2.1：前面と背面

### STATUS LED (ランプ)

#### POWER (緑)

AR100UPS に電源アダプターから電力が供給されているときに点灯します。

#### CHARGE (橙) / FULL (緑)

AR100UPS の内蔵バッテリーが充電中 (CHARGE) であるとき橙に点灯、バッテリーがフル充電状態 (FULL) にあるとき緑に点灯します。

#### SUPPLY (緑)

停電などが発生し、AR100UPS の内蔵バッテリーによって AR160 に電力を供給しているとき (バックアップ動作を行っているとき) 点灯します。

### DC-IN ジャック

AR100UPS に電力を供給するジャックです。電源アダプターの DC プラグを差し込みます (電源アダプターは AR160 に付属のものを使用します)。



1. 数値は、バッテリーがフル充電されているときにおけるものです。また、バックアップ能力はバッテリーの経年変化、動作温度などによっても変わります。
2. 停電時に電話機、FAX、コンピュータを使用するためには、これらの機器に電力を供給する無停電電源装置 (UPS) が必要です (AC 電源の供給が不要な電話機の場合は、停電時でもご使用いただけます)。

## DC-OUT ジャック

AR160 に DC 電源を供給するジャックです。付属の UPS ケーブルを使い、AR160 の DC-IN ジャックに接続します。

## BATTERY スイッチ

内蔵バッテリーの運用または保管モードを切り替えるスイッチです。

### ON (運用モード)

AR100UPS を無停電電源装置として使用するときは、ON にします。

### OFF (保管モード)

AR100UPS を使用しないときは、OFF にします (CHARGE/FULL LED は消灯します)。内蔵バッテリーが内部的に切り離され、自己放電を防ぎます。AR100UPS を長期間使用しない場合、必ず OFF にしてください。ご購入時は OFF に設定されています。

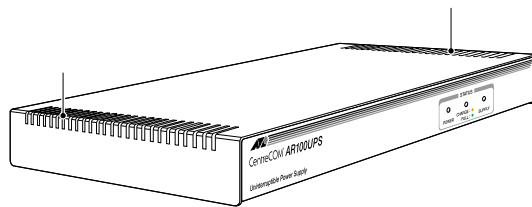


図 2.2 : 側面

## 通気口

AR100UPS 内部の換気を行うための通気口です。AR100UPS を設置する際は、通気口を塞がないでください。これを塞いでしまうと、AR100UPS 内部の温度が上昇し、故障の原因になります。また、火災などの原因となることがあるため危険です。

# 3 設置・接続

## 設置の前に

バッテリー交換ラベルに AR100UPS の使用開始時期を記入してください。

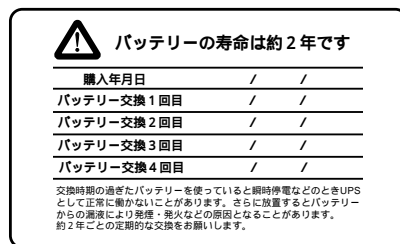


図 3.1 : バッテリー交換ラベル

## 設置

水平な安定した場所に、AR100UPS の底面を下にして水平に設置してください。



AR100UPS を垂直に立てたり、底面を上にして設置しないでください。また、通気口を塞がないでください。故障や火災のおそれがあり危険です。

## 接続

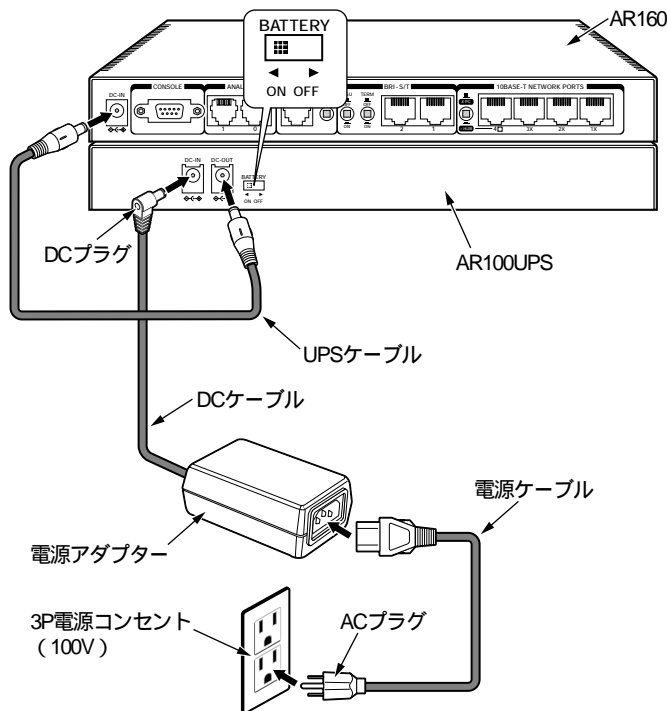


図 3.2 : AR100UPS の接続

- 1 AR100UPS の BATTERY スイッチを ON にしてください。
- 2 UPS ケーブルを使い、AR160 の DC-IN ジャックと AR100UPS の DC-OUT ジャックを接続してください (必要であれば、「クランプの取り付け」(p.8) をご覧になりケーブルを固定してください)。
- 3 電源アダプターの DC プラグを AR100UPS の DC-IN ジャックに接続してください (必要であれば、「クランプの取り付け」(p.8) をご覧になりケーブルを固定してください)。電源ケーブルを電源アダプターに接続してください。



電源アダプター、電源ケーブルは AR160 に付属のものをご使用ください。

- 4 電源アダプターの AC プラグを電源コンセントに接続してください。AR100UPS の POWER LED (緑) が点灯し、AR160 の POWER LED (緑) も点灯します。CHARGE/FULL LED が充電中を示す燈に点灯し、フル充電状態になった時点で緑に変わります<sup>1</sup>。

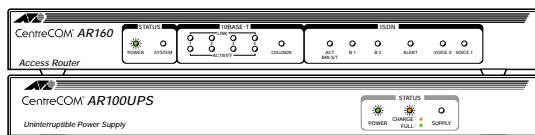


図 3.3 : LED の点灯状態



1. バッテリーが完全放電状態からフル充電状態になるまでの充電時間は約 5 時間です。

## クランプの取り付け

必要であれば、DC ケーブル、UPS ケーブルの落ち抜け防止クランプを、以下の手順で取り付けてください。

- 1 AR100UPS の底面を上に向けて置き、底面の DC-IN ジャックに近い側の皿ネジ (M3 × 4mm) を外してください (外したネジは無くさないように保存しておいてください)。
- 2 クランプに DC ケーブル、UPS ケーブルを通し、クランプを付属の皿ネジ (M3 × 6mm) で AR100UPS の底面に固定してください。

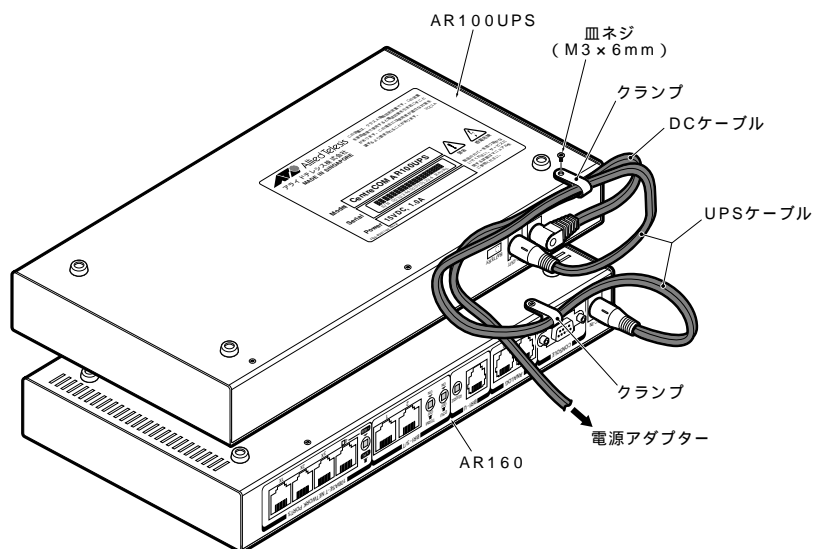


図 3.4 : クランプによるケーブルの固定

- 3 AR160 の底面を上に向けて置き、底面の DC-IN ジャックに近い側の皿ネジ (M3 × 4mm) を外してください (外したネジは無くさないように保存しておいてください)。
- 4 クランプに UPS ケーブルを通し、クランプを付属の皿ネジ (M3 × 6mm) で AR160 の底面に固定してください。
- 5 AR100UPS、AR160 の底面を下にして設置してください。

## AR100UPS の取り外し

- 1 BATTERY スイッチを OFF にしてください。CHARGE/FULL LED が消灯します (SUPPLY LED が点灯していれば、それも消灯します)。
- 2 電源アダプターの AC プラグを電源コンセントから抜いてください。AR100UPS、AR160 の POWER LED が消灯します。
- 3 AR100UPS の DC-OUT ジャックから UPS ケーブルのプラグを抜いてください。AR100UPS の DC-IN ジャックから DC ケーブルのプラグを抜いてください。



AR100UPS の DC-OUT ジャックに何も接続していない状態であっても、SUPPLY LED が点灯している場合は、内蔵バッテリーの電力を消費します。AR100UPS を使用しないときは、BATTERY スイッチを必ず OFF にしてください。



## 4 運用

### 動作テスト

AR100UPS の運用にはいる前に、擬似的な停電を起こしてみ、AR100UPS による AR160 のバックアップが正しくおこなわれるか、動作テストを行ってください。下記のように動作すれば正常です。

- 1 電源アダプターの AC プラグを電源コンセントから抜いてください。AR100UPS の POWER、CHARGE/FULL LED が消灯し、バックアップ動作を示す SUPPLY (緑) が点灯します。AR160 の POWER LED の点灯が持続しているか確認してください。

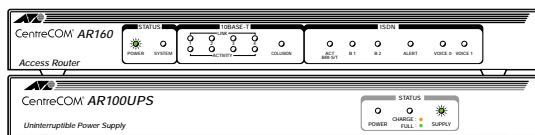


図 4.1：動作テスト

- 2 電源アダプターの AC プラグを電源コンセントに接続してください。AR100UPS の POWER LED (緑)、CHARGE/FULL LED が点灯します。AR160 の POWER LED の点灯は持続します。CHARGE/FULL LED は、最初は橙ですが、バッテリーがフル充電状態になった時点で緑に変わります。<sup>1</sup>

### 停電時の動作

停電が起こると、AR100UPS は停電を検出し、自動的にバックアップ動作に切り替わります (内蔵バッテリーの電力を AR160 に供給します)。バックアップ動作を行っている間、SUPPLY LED が点灯します (図 4.1)。下記の時間のバックアップ動作が可能です。<sup>2</sup>

- AR160 のアナログポートだけを 1 ポート使用したときの連続通話時間：30 分～約 50 分
- AR160 の 10BASE-T ポートだけを使用したときの連続使用時間：35 分～約 60 分

上記のバックアップ時間内に停電が復旧した場合、AR100UPS は復旧を検出し、自動的にバックアップ動作を終えます。AR100UPS は、AR160 に供給する電力を電源アダプターからのものに切り替え、バッテリーへの充電を開始します。停電によって AR160 は停止しません。

上記のバックアップ時間を経過しても停電が復旧しない場合、AR100UPS はバッテリーの電力を使い果たし、AR160 への電力供給は停止します (AR160 は停止します)。その後、停電が復旧すると、AR100UPS は電源アダプターから AR160 に電力を供給し、バッテリーの充電を開始します。完全放電状態からの充電となるため、バッテリーがフル充電状態になるまで約 5 時間かかります。

## 5 バッテリーの取り扱い

### バッテリーの寿命

バッテリーは寿命部品であるため定期的な交換する必要があります。バッテリーの寿命は使用温度条件や放電回数によって大きく変化します。特に、温度による影響は大きく、使用温度によって下記のように変化します。使用温度環境が 25 °C のときの期待寿命は 2.5 年となりますので、バッテリーの交



1. バッテリーが完全放電状態からフル充電状態になるまでの充電時間は約 5 時間です。
2. 数値は、バッテリーがフル充電されているときにおけるものです。また、バックアップ能力はバッテリーの経年変化、動作温度などによっても変わります。

換周期は 2 年を目安としてください。その他の温度環境でご使用になる場合は、下記の目安により定期的に交換してください。

表 5.1 : 使用温度と寿命

使用温度	期待寿命	バッテリー交換周期
0 ~ 20	2.8 年	2.3 年
30	2.0 年	1.6 年
40	0.8 年	0.7 年

バッテリーを交換しないでそのまま使い続けると、電池の内部劣化が進行し、停電時に十分なバックアップ時間を得られない可能性があります。また、電池容量を全く失ってしまったり、電池の加熱や膨張などの外観上の異常を生じたり、あるいは電解質の漏液や漏電などの原因にもなります。バッテリーは必ず適当な時期に（2 年を目安として）交換してください。

### バッテリーの交換方法



安全のために、バッテリー交換は必ず、電源アダプターの AC プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。また、AR100UPS 内部に、高電圧の部分はないため、感電の危険性はありませんが、基板上の部品に金属などを接触させないでください。接触させるとショートし、故障や、やけど、火災の原因となり危険です。以下の作業は十分注意して行ってください。

- 1 BATTERY スイッチを OFF にしてください（図 5.2）。
- 2 電源アダプターの AC プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 3 両側面の皿ネジ（全 4 か所）を外してください。

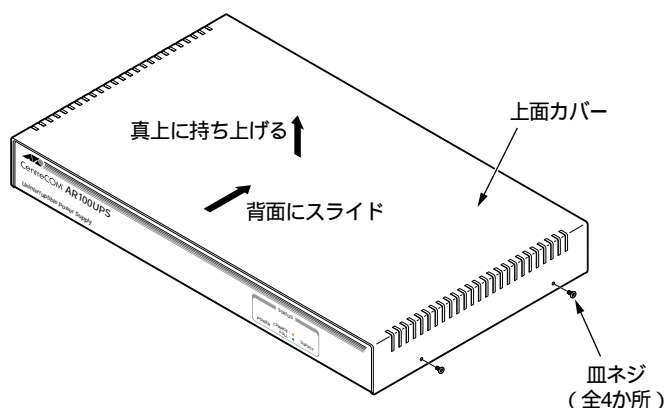


図 5.1 : 上面カバーの取り外し

- 4 AR100UPS の前面パネルを手前にし、上面カバーの両側面を両手で挟むようにしながら、背面に向かって、カチンとショックがあるまでスライドさせてください（約 8mm）。
- 5 上面カバーを真上に持ち上げ、上面カバーを外してください。
- 6 使用期限が切れたバッテリーを取り外します。バッテリーコネクターを外してください。バッテリーを真上に持ち上げ、バッテリーホルダーから取り出してください。

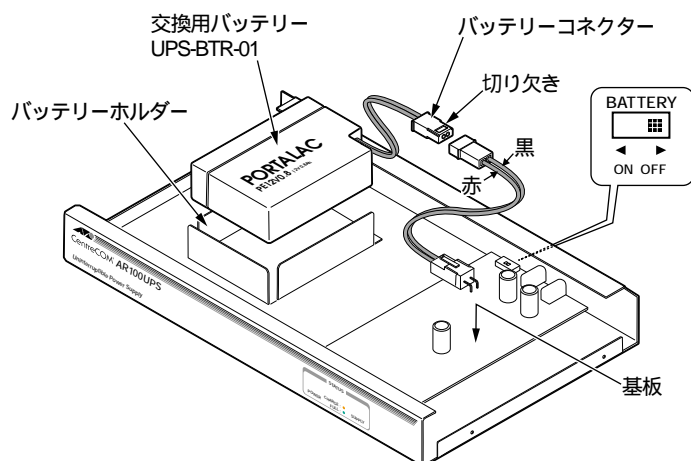


図 5.2 : バッテリーの交換

- 7 PORTALAC の文字を上、コードを背面側に向けて、新しいバッテリーをバッテリーホルダーにはめ込んでください。
- 8 バッテリーコネクタを接続してください。バッテリーコネクタには切り欠きがあり、間違った向きでは、はまらないようになっています。図 5.2 をご覧になり接続してください。
- 9 上面カバーを取り付けます。上面カバーを AR100UPS にはめ込み、背面から手前に向かってスライドさせてください（上面パネルの取り付けによって、バッテリーが固定されます）。
- 10 両側面の皿ネジ（全 4 か所）を取り付けてください。
- 11 DC ケーブル、UPS ケーブルの接続を外していた場合は、AR100UPS に接続してください。電源アダプターの AC プラグを電源コンセントに接続してください。
- 12 BATTERY スイッチを ON にしてください。CHARGE/FULL LED が点灯したことを確認してください（灯：充電）。



LED が点灯しない場合、バッテリーが正しく接続されていない、UPS ケーブル、DC ケーブル、電源アダプターが正しく接続されていないなどの原因が考えられます。接続を確認してください。

## バッテリー使用上の注意

バッテリーの取扱において、以下の点に特にご注意ください。

- ・バッテリーは内部に劇薬である希硫酸を保持しています。蓄電池が破損して電解液が皮膚や衣類に付着した場合は直ちに多量の水で洗い流してください。目に入った場合は、水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- ・バッテリーの漏液、発熱、爆発を防ぐために、次のことを必ずお守りください。
  - ・バッテリーを火中に投下したり加熱したりしないこと。
  - ・バッテリーを分解したり改造したりしないこと。
  - ・バッテリーの + 端子と - 端子を針金などの金属類で接続しないこと。
- ・バッテリー交換時に配列の極性（+ / -）を間違えないで接続してください。極性を逆にして接続すると発熱、発火の原因になります。

- ・本書または機器に記載されている交換時期までにバッテリーを交換してください。交換時期を過ぎて使用した場合、漏液、発煙、発火の原因になることがあります。
- ・バッテリーの端子の腐食、漏液、変形、亀裂など、何らかの異常が認められた場合には使用を中止してください。異常のあるまま使用するとバッテリーを漏液、発熱、爆発させる原因となる場合があります。

## バッテリーの故障に対するサポート

バッテリーの故障に対する保証（サポート）はいたしませんので、あらかじめご了承ください。ただし、購入直後における初期不良と思われるものについては、サポート対象となります。弊社サポートセンターまでご連絡ください。サポートセンターの連絡先は、「C ユーザーサポート」(p.14)をご覧ください。

## 交換用バッテリーの購入

交換用バッテリーを購入される場合はお買い求めの販売店、または弊社カスタマーセンターにて、下記の品をご注文ください。

品名：UPS-BTR-01（商品番号：26829）

アライドテレシス株式会社 カスタマーセンター

Tel: ☎ 0120-860-442 月～金（祝・祭日を除く）9:00～12:00 13:00～17:30

Fax: ☎ 0120-860-552 年中無休 24時間受付

## 使用済みバッテリーの回収

交換して不要となったバッテリーは、弊社商品センターまでご送付ください（送付の送料はお客様負担にてお願いいたします）。なお、返却時には端子を粘着テープなどで絶縁してください。端子が絶縁されていないと輸送中の爆発や火災の原因になることがあります。

〒252-0815

神奈川県藤沢市石川1224

アライドテレシス株式会社 藤沢事業所 商品センターリサイクルA係

Tel: 0466-88-7791 月～金 10:00～12:00 13:00～17:00

## A 製品仕様

電氣的仕様	定格入力電圧	DC15V (AR160 に付属の電源アダプターを使用すること)
	定格出力電圧 / 電流	DC15V / 1A (非バックアップ動作時) DC12V / 0.8A (バックアップ動作時)
	平均消費電力	2.7W (AR160 は接続せず AR100UPS のみの消費電力)
	平均発熱量	2.3Kcal (同上の条件)
	最大消費電力	5.9W (同上の条件)
	最大発熱量	5.1Kcal (同上の条件)

### バックアップ時間<sup>1</sup>

AR160 のアナログポートだけを 1 ポート使用したときの連続通話時間：  
30 分～約 50 分

AR160 の 10BASE-T ポートだけを使用したときの連続使用時間：  
35 分～約 60 分

充電時間 約 5 時間 (完全放電状態からフル充電までに要する時間)

適用バッテリー UPS-BTR-01 (12V 0.8Ah)

環境条件	動作時温度	0 ~ 40
	保管時温度	-20 ~ 60
	動作時湿度	5 ~ 80% 以下 (ただし結露なきこと)
	保管時湿度	5 ~ 95% 以下 (ただし結露なきこと)

外形寸法 251 (W) × 154 (D) × 30 (H) mm (ただし突起部含まず)  
製品重量 約 1.4 kg (バッテリー含む)

EMI/EMS VCCI クラス B

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## B 保証

製品に付属の「製品保証書」の「製品保証規定」をお読みになり、「お客さまインフォメーション登録カード」に必要事項を記入して、弊社「お客さまインフォメーション登録係」までご返送ください。「お客さまインフォメーション登録カード」が返送されていない場合、保証期間内の無償での修理や、障害発生時のユーザーサポートなどが受けられないことがあります。

### 保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害 (人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない) については、当社は、その責を一切負わないこととします。



1. 数値は、バッテリーがフル充電されているときにおけるものです。また、バックアップ能力はバッテリーの経年変化、動作温度などによっても変わります。

## C ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、この取扱説明書の巻末の調査依頼書をコピーしたものに必要事項を記入し、下記のサポート先に FAX してください。記入内容の詳細は、『調査依頼書のご記入にあたって』をご覧ください（AR100UPS、AR160両方を含めたユーザーサポートは、AR160の調査依頼書にご記入ください）。

アライドテレシス株式会社 サポートセンター

Tel: ☎ 0120-860-772 月～金（祝・祭日を除く）9:00～12:00 13:00～18:00  
土（祝・祭日を除く）10:00～17:00

Fax: ☎ 0120-860-662 年中無休 24時間受付

### 調査依頼書のご記入にあたって

本依頼書は、お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。ご提供いただく情報が不十分な場合には、障害の原因究明に時間がかかり、最悪の場合には障害の解消ができない場合もあります。迅速に障害の解消を行うためにも、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、以下の点にそってご記入ください。記入用紙で書き切れない場合には、プリントアウトなどを別途添付してください。なお、都合によりご連絡が遅れる事もございますが、あらかじめご了承ください。

#### 1 使用しているハードウェアについて

- ・ 製品名、製品のシリアル番号（S/N）、製品リビジョンコード（Rev）を調査依頼書に記入してください。製品のシリアル番号、製品リビジョンコードは、製品底面に貼付されているバーコードシールに記入されています。

（例）

#### 2 お問い合わせ内容について

- ・ どのような症状が発生するのか、それはどのような状況でまたどのような頻度で発生するのかをできる限り具体的に（再現できるように）記入してください。
- ・ エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージの内容のプリントアウトなどを添付してください。

## D 最新情報の入手

弊社では、製品に関する最新の情報を下記のホームページでご案内しておりますので、ご利用ください。

アライドテレシス株式会社・サポート・ホームページ

<http://www.allied-tesis.co.jp/support/>

# 調査依頼書 ( CentreCOM AR100UPS )

年 月 日

---

## 一般事項

---

1. 御社名 :

部署名 :

ご担当 :

ご連絡先住所 : 〒

TEL : ( )

FAX : ( )

2. ご購入先 :

ご購入年月日 :

ご購入先担当者 :

ご連絡先 (TEL) : ( )

---

## ハードウェア

---

1. ご使用のハードウェア機種 ( 製品名 )、シリアル番号 ( S/N )、リビジョン ( Rev )

CentreCOM AR100UPS



---

## お問い合わせ内容

---

別紙あり    別紙なし

設置中に起こっている障害    設置後、運用中に起こっている障害

## ご注意

- 本マニュアルは、アライドテレシス株式会社が作成したもので、全ての権利をアライドテレシス株式会社が保有しています。本書の全部または一部を弊社の同意なしにコピーまたは転載することを固くお断りいたします。
- アライドテレシス株式会社は、予告なく本マニュアルの一部または全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。
- アライドテレシス株式会社は、改良のため予告なく製品の仕様を変更することがありますのでご了承ください。
- 本マニュアルについて、万一記載漏れ、誤りやご不審な点等ございましたらご連絡ください。
- 本製品を運用して発生した結果については、上記の項にかかわらず、責任を負いかねますのでご了承ください。

©2001 アライドテレシス株式会社

## 商標について

CentreCOM は、アライドテレシス株式会社の登録商標です。

## マニュアルバージョン

2001年3月26日

Rev.A

初版